当院コード	レジメン名	コメント	催吐性リスク	投与 期間	コース 期間	薬剤情報 薬品名:数量 投与日
CRC001	mFOLFOX6(2週每)外来05大腸 癌	14日目休薬完了	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 オキサリブラチン点滴静注液:85mg/m Day1 フルオロウラシル注:400mg/m Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m Day1
CRC002	FOLFIRI(2週毎)外来05大腸癌	14日目休薬完了	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 イリ/ラカン塩酸塩点滴静注液:150mg/m Day1 フルオロウラシル注:400mg/m Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m Day1
CRC003	SOX(3週每)外来05大腸癌	S-1+L-OHP ※投薬・減量基準はSOFT 試験を参照 S-1 day1タ-15朝	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	20	オキサリブラチン点滴静注液:130mg/㎡ Day1
CRC004	CAPOX(3週毎)外来05大腸癌	3週毎 カパシタビン day1タ-15朝	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	20	オキサリブラチン点滴静注液:130mg/㎡ Day1
CRC005	sLV5FU2(2週毎)外来05大腸癌	1 4 日目休薬完了	軽度催吐性リスク	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 フルオロウラシル注:400mg/m Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m Day1
CRC006	5FU/LV(6投2休)外来05大腸 癌	6投2体 56日目休薬完了	軽度催吐性リスク	36	20	フルオロウラシル注:600mg/m Day1 Day36 Day29 Day22 Day15 Day8 レボホリナート点滴静注用:250mg/m Day22 Day29 Day36 Day15 Day8
CRC007	biweeklyCPT11外来05大腸癌	moderate risk 150mg/m 2週毎	中等度催吐性Jスク (特定薬 剤)	1	13	イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/㎡ Day1
CRC009	Bev+mFOLFOX6(2週毎)外来 05大腸癌	2週毎 切除不能進行再発大腸癌	中等度催吐性リスク(特定薬 剤)	1	13	^^パシズマプBS点滴静注:5mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 オキサリブラチン点滴静注液:85mg/m Day1 フルオロウラシル注:400mg/m Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m Day1
CRC010	Bev+FOLFIRI(2週每)外来05大 腸癌	2週毎 切除不能進行再発大腸癌	中等度催吐性Jスク(特定薬 剤)	1	13	^*パシズマプBS点滴静注:5mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/m゚ Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/m゚ Day1 フルオロウラシル注:400mg/m゚ Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m゚ Day1
CRC011	Bev+SOX(3週毎)外来05大腸癌	S-1+L-OHP+Bv S-1 day1タ-15朝	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	20	オキサリブラチン点滴静注液:130mg/m Day1 ベバシズマブBS点滴静注:7.5mg/kg Day1
CRC012	Bev+CAPOX(3週毎)外来05大 腸癌	3 週毎 切除不能進行再発大腸癌 カ ペシタビン day1タ-15朝	中等度催吐性Jスク (特定薬 剤)	1	20	オキサリブラチン点滴静注液:130mg/m Day1 ペパシス゚マプBS点滴静注:7.5mg/kg Day1
CRC013	Bev+Capecitabin(3週毎)外来 05大腸癌	3週毎 Bv+XELOXのL-OHPをはずした レジ・メン 切除不能進行再発大腸癌 かパ・シタ t*ン day1タ-15朝	最小度催吐性リスク	1	20	^*パ゚シス゚マプBS点滴静注:7.5mg/kg Day1
CRC014	IRIS+Bev(4週每)外来05切除 不能進行再発大腸	4週毎(S-1 day1-14、CPT-11 day1,15、Bev day1,15)	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	15	13	イリ/テカン塩酸塩点滴静注液:100mg/m Day1 Day15 ペパシス゚マプBS点滴静注:5mg/kg Day1 Day15
CRC015	Bev+sLV5FU2(2週毎)外来05大 腸癌	2週每 切除不能進行再発大腸癌	軽度催吐性リスク	1	13	^*パシス゚マプBS点滴静注:5mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/ml Day1 フルオロウラシル注:400mg/ml Day1 フルオロウラシル注:2400mg/ml Day1
CRC016	Bev+FOLFOXIRI(2週毎)外来 05大腸癌	2週毎 転移性大腸癌 UGT 1 A1タイピングを推奨	高度催吐性リスク	1	13	ペ <sup>*</sup> パ <sup>*</sup> パ <sup>*</sup> プ <sup>*</sup> BS点滴静注:5mg/kg Day1 ポリテカン塩酸塩点滴静注液:165mg/m Day1 オキサリプラチン点滴静注液:85mg/m Day1 レポホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 フルオロウラシル注:3200mg/m Day1
CRC017	TFTD+Bv(4週毎)外来05大腸 癌	TFTD投与スクシ゚1ール要注意、①コース目day15,day22採血推奨 ロンサーフday1-5,8-12	最小度催吐性リスク	15	13	ベバシズマブBS点滴静注:5mg/kg Day1 Day15

CRC018	RAM+FOLFIRI(2週毎)外来05 進行大腸癌		中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	13	サイラムザ点滴静注液:8mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 ៧パが短酸塩点滴静注液:150mg/m Day1 フルオロウラシル注:400mg/m Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m Day1
CRC019	Pmab+mFOLFOX6(2週每)外来 05進行大腸癌	K-ras WT、NACの位置づけでも使用	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 オキサリブラチン点滴静注液:85mg/m Day1 フルオロウラシル注:400mg/m Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m Day1
CRC020	Pmab+FOLFIRI(2週每)外来05 進行大腸癌	K-ras WT、NACの位置づけでも使用	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/m Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/m Day1 フルオロウラシル注:400mg/m Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m Day1
CRC021	Pmab+CPT-11(2週毎)外来05 大腸癌	RAS遺伝子変異なしに適応	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/ml Day1
CRC022	Panitumumab(2週毎)外来05結 腸・直腸癌	KRAS遺伝子野生型	最小度催吐性リスク	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1
CRC023	CPT-11+Cmab(500mg/m:2週 毎) 療法 外来05大腸	Day1:Cetuximab(500mg/㎡),CPT- 11(150mg/㎡) 2週ごと	中等度催吐性Jスク (特定薬 剤)	1	13	ባリバか塩酸塩点滴静注液:150mg/ml Day1 アービタックス注射液:500mg/ml Day1
CRC024	(初回)Iンコラフェニブ+ビニメチニブ +Cmab外来06大腸癌	BRAF陽性切除不能進行再発大腸癌 day1:Cet 400mg/㎡、エンコラフェニブ 300mg/day、ビニメテニブ90mg/day	最小度催吐性リスク	1	6	アーピタックス注射液:400mg/ml Day1
CRC025	(2回目~)I)Jラフェニプ+ピニメチニプ +Cmab外来06大腸癌	BRAF陽性切除不能進行再発大腸癌 day8以降:Cet 250mg/㎡、エンコラフェニプ 300mg/day、ピニメテニプ90mg/day	最小度催吐性リスク	1	6	アービタックス注射液: 250mg/ml Day1
CRC026	Tmab [8mg/kg] +パージェタ(3 週毎)外来05大腸癌	3週毎 HER2陽性 進行・再発結腸・ 直腸癌	最小度催吐性リスク	1	20	パージェタ点滴静注:840mg Day1 トラスツズマブBS点滴静注用:8mg/kg Day1
CRC027	Tmab【6mg/kg】+パージェタ(3 週毎)外来05大腸癌	3週毎 HER2陽性 進行・再発直腸・ 結腸癌	最小度催吐性リスク	1	20	パージェタ点滴静注:420mg Day1 トラスツズマブBS点滴静注用:6mg/kg Day1
CRC028	フェスゴ皮下注IN(初回)(3週毎)外 来05結腸・直腸癌	3週毎 PDまで HER2陽性手術不能・ 進行結腸癌・直腸癌	最小度催吐性リスク	1	20	フェスゴ配合皮下注 I N 15mL/V:1V Day1
CRC029	フェスゴ皮下注MA(2回目以降)(3週 毎)外来05結腸・直腸癌	3週毎 PDまで HER2陽性手術不能・ 進行結腸癌・直腸癌	最小度催吐性リスク	1	20	フェスゴ配合皮下注MA 10mL/V:1V Day1